

# 関連学術集会のご案内

## 1. コラーゲンペプチド研究会

日 時：2019年5月18日（土）18：30～20：30

会 場：静岡県立大学 L会場（一般教育棟 2103）

内 容：コラーゲンペプチドの摂取による生体への機能のメカニズムの分子レベルでの解明を目的として、最近の研究成果の紹介と今後の研究の進め方を議論いたします。コラーゲンペプチド摂取後の血中のPro-Hyp等のペプチドの同定から約15年が経過しました。またこれまでに多くの臨床試験でコラーゲンペプチドの有益な作用が報告されています。今回は、新しい機能としてコラーゲンペプチドの糖尿病への有効性と、新規のコラーゲンペプチド製造法による新しい構造のコラーゲンペプチドの生理機能について講演をいただき、これらの話題に対して参加者で議論したいと考えています。

演 者：松下 綾（新田ゼラチン株式会社 総合研究所 研究員）

「コラーゲンペプチド摂取による血糖値への効果」

多賀 祐喜（株式会社ニッピ バイオマトリックス研究所）

「生姜根茎由来プロテアーゼを用いた新規コラーゲン加水分解物の開発とその機能性の探索」

代表者：佐藤 健司（京都大学大学院農学研究科 教授）

連絡先：TEL：075-733-6444 FAX：075-753-6400 E-mail：kensato@kais.kyoto-u.ac.jp

## 2. 栄養学若手研究者の集い

日 時：2019年5月18日（土）18：30～20：30

会 場：静岡県立大学 M会場（一般教育棟 2106）

内 容：18：30～18：40 総会

18：40～19：40 講演

辛くないトウガラシと聞けば、「そんなトウガラシに魅力はない」と言う人もいるでしょう。でも、意外とそんなところに魅力的な研究テーマが隠れているのです。辛くないトウガラシから発見されたカプシエイトをめぐる多様な研究の広がり、そして機能性食品への応用について分かりやすく解説します。

どなたでもご参加頂けます。講演後には参加者相互の意見交換も行います。お気軽にご参加下さい。

演 者：古旗 賢二（城西大学薬学部 教授）

「カプシエイト発見から20年：発見から機能性食品応用までと今後への期待」

代表者：岩崎 有作（京都府立大学・教授）

連絡先：E-mail：wakateiyo.info@gmail.com

### 3. ヒトエネルギー代謝研究若手の会

日 時：2019年5月18日（土）18：30～20：30

会 場：静岡県立大学 N会場（一般教育棟 2107）

内 容：毎年、「今なぜヒトエネルギー代謝研究か？」をテーマに、ヒトエネルギー代謝研究における最新の知見や、最先端の手法を用いたヒトエネルギー代謝研究を紹介しつつ、参加して下さった皆様と議論を深めたいという趣旨で開催しております。

※若手の会とありますが若手のみの集まりという意図ではなく、若手によるチャレンジな情報発信・意見交換を本会の趣旨としております。若手に限定せずエネルギー代謝に興味をお持ちの方のご参加をお待ちしております。

演 者：緒形ひとみ（広島大学大学院総合科学研究科・助教）

「食事タイミングの違いが生体反応の概日リズムに及ぼす影響」

安藤貴史（National Institute of Diabetes and Digestive and Kidney Diseases・Visiting Fellow）

「アメリカ NIDDK におけるヒトエネルギー代謝研究」

代表者：中江悟司（大阪大学大学院基礎工学研究科・特任研究員）

連絡先：TEL：06-6850-6517 E-mail：snakae@bpe.es.osaka-u.ac.jp